

情報レポート 平成 28 年 11 月分

(平成 28 年 12 月 8 日集計)

I. 概 況

内閣府が 11 月 25 日公表した月例経済報告で、「景気は、このところ弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復に向かうことが期待される。ただし、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。」としている。

一方県内中小企業では、昨年より土曜日が 1 日少なかったことや冬物商品の需要の伸び悩みによる売上減、受注量の減少、競争激化等多くの業種が苦戦を強いられており、先行きの見通しが見つからないという声が多く聴かれ、経営環境は引き続き厳しい状況が続いている。

II. 業種別状況等

<製造業>

① 食料品

11 月に入り、気温の低下と共に冬物商戦が動き始め、前月比（10 月比）売上が伸びている。惣菜市場は依然好調である。前月、煮豆類の変化は良くなって来ていると述べたが、佃煮の市場は家庭用・業務用とも依然として低迷したままである。その上、佃煮の市場の大半を占める佃煮昆布は、北海道昆布の大減産の為、原料価格が上昇し製品価格の値上げにまで行くのではと懸念される。又、円安・原油高によるコストアップも要因になってくる。

② 化学・ゴム

開催した展示会において、来場者はほぼ前年並みであったが、アンケートによる成約高調査では、前年度比で 160%、金額で 130%と増加したが、単価が下がっており、安価な輸入製品が多く売れたと推測される。

③ 鉄鋼・金属

景気が停滞したままで、先行きの見通しが見つがなく、厳しいものがあります。

④ 一般機器

売上は前月より増加しました。今のところ想定範囲内の売上の増減ですが、人手不足、人件費の増加の問題にはいまだ有効な答えはありません。

⑤ 輸送機器

売上高は前月比-27.3%。前年同月比では-5.2%。12 月の取引額がどうなるか現時点不明ではあるが、年間総取引額は 7%前後減少すると推測している。

⑥ その他

行楽シーズンであり、観光客は増加しているが、客単価は下がってきている。

<非製造業>

⑦ 卸売業

大きな変化はありませんでしたが、今後はアメリカ経済の影響を受け、海外諸外国の情勢（為替ルート等）次第で輸出入関連が影響を受けるのではと考えています。

⑧ 小売業

今年もあと残り1ヶ月となりました。生鮮市を増やし、お客様に来店していただけるよう試みてはいるものの、なかなか客数は増えていないように思います。

⑨ 商店街

相変わらず家計の節約志向が強く、個人消費に不振が続いています。特に商店街に位置する路面店は、全体的にかなり厳しいようです。11月に入ってから買回り品を扱っている物販店は売上が伸びず苦勞しておられます。とにかく商店街にお客さんの流れがありません。各店とも努力はされておられますが実状は厳しい状況です。年末ボーナス商戦に淡い期待をしています。

⑩ サービス業

10月、11月は微増の横ばいであるが、9月の落ち込みが響いている。

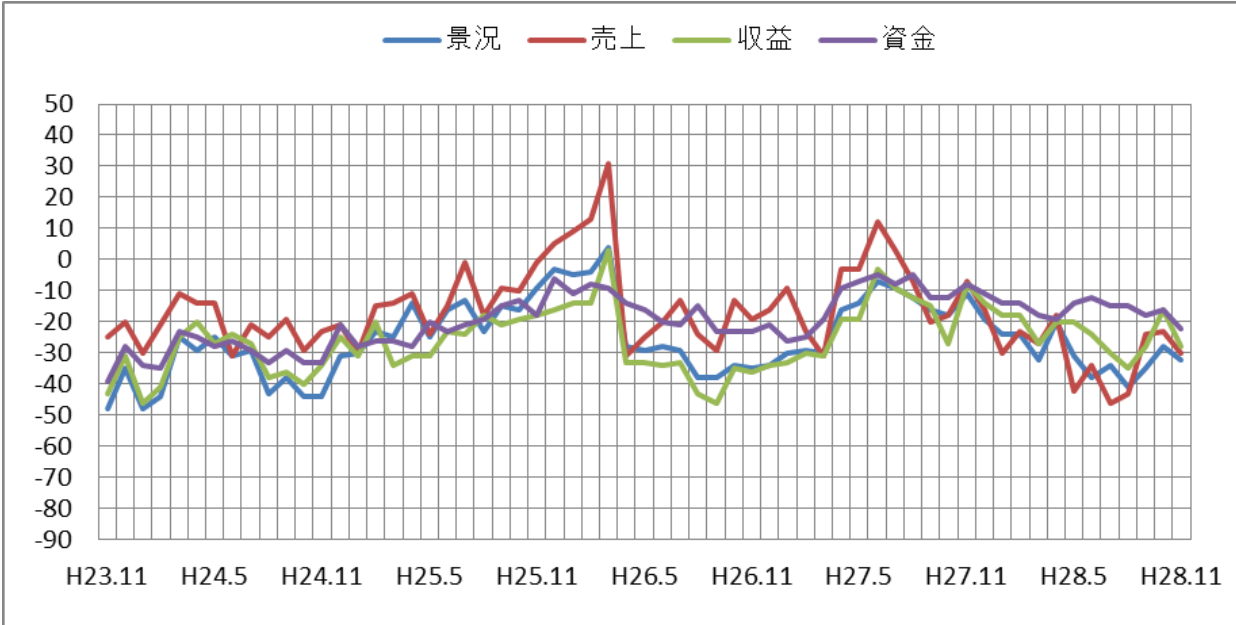
⑪ 運輸業

売上は、前年より累計では3割増しと順調です。会員に聞くと、全ての人の仕事が多く、職人の手配に困っているとのこと。

⑫ その他

毎年の事ですが、この業界は年末に向けて好転です。クリスマス等行事の動きがあります。売上・収益も上昇しており、この動きが続くことを期待しています。

景気動向（前年同月比）の推移（D I 図）



項目 \ 業種	景況	売上	収益	資金
製造業	-30%	-19%	-16%	-11%
非製造業	-35%	-41%	-41%	-32%
総合	-32%	-30%	-28%	-22%

製 造 業				
項目	景況	売上	収益	資金
食料品				
繊維・同製品				
木材・木製品				
紙・紙加工品				
出版・印刷				
化学・ゴム				
窯業・土石製品				
鉄鋼・金属				
一般機器				
電気機器				
輸送用機器				
製造業その他				

非 製 造 業				
項目	景況	売上	収益	資金
卸売業				
小売業				
商店街				
サービス業				
建設業				
運輸業				
その他				

【凡例】



快晴

基準(DI値)

30以上



晴れ

10以上～30未満



曇り

-10以上～10未満



雨

-30以上～-10未満



大雨

-30未満

【天気図の見方】 前年同月比のDI値をもとに作成しています。

【お問い合わせ先】

兵庫県中小企業団体中央会

担当：情報・総務部 情報支援課

TEL：078-331-2045

【全国版の月次景況調査について】

全国中小企業団体中央会が毎月20日頃に公表しています。

詳細は下記URLをご覧ください。

<http://www.chuokai.or.jp/keizai.aspx>